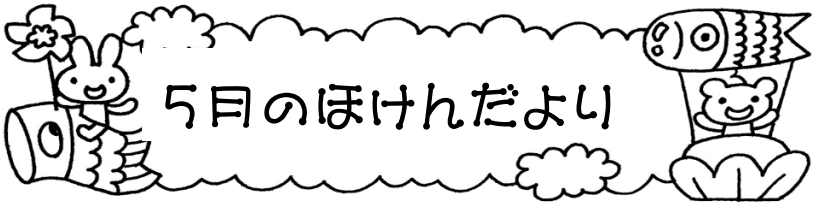

５月のほけんだより

令和５年５月２日
大津市立天神山保育園

新緑の眩しい季節になりました。気温も上がり、日に日に過ごしやすくなってきました。でも、今までの緊張から疲れが出て怪我をしたり、体調を崩しやすい時期ですので、体調管理をしっかりして、さわやかな季節を楽しみましょう。

今月の保健行事予定

《身体計測》
　９日（火）　すみれ組
　１０日（水）　さくら組
　１１日（木）　たんぽぽ組
　１２日（金）　つくし組・もも組
＊当日お休みの場合は後日測定します。
＊髪の毛は頭の横で結っていただくようお願いします。
《尿検査》
日程：２５日（木）または２６日（金）
対象：全園児　当日朝の尿を提出してください
《視力・聴力検査》
日程：聴力は１・２・８・９日のいずれかの日
　　視力は５月末～６月
対象：すみれ組
＊お子さんの眼や耳について気になる点などありましたらお知らせください。

尿検査について

◆尿検査でわかることは
　主に尿の中に含まれる糖・たんぱく・潜血の有無やその程度を調べます。通常、糖・たんぱく・潜血は尿中には検出されない成分です。腎臓などの泌尿器の病気や糖尿病などを調べる目的ですが、検査結果が陽性であっても自覚症状の出にくいのが特徴です。
◆尿はいつ採ればいいのか
　朝起きてすぐの尿がベストです。成分が濃縮されていて感度が良いためです。
◆オムツの子どもはどうやって採ればいいのか
　「採尿バッグ」がありますので、それを直接肌に装着しその上からオムツをして袋に尿が入るようにして採ります。

❖子どもたちの様子❖
　４月後半、熱・咳・鼻水の症状が多く見られました。近隣では「ＲＳウイルス感染症」と診断されたケースもあり、県の感染症発生動向調査でも、例年より多く報告されています。この病気は発熱・鼻水などの症状で多くは軽症ですが、咳がひどくなったり呼吸困難などの症状が現れ、気管支炎や肺炎に進展することがあるので要注意です。有効な抗ウイルス薬がないので対症療法（症状を和らげる薬）となります。
　怪我は、園庭でこけての擦り傷や打ち身が多く、保健室で処置しています。

【保健室からのお願い】

・毎朝の健康観察表は、新型コロナウイルス感染症が５類移行後も使用しますので、引き続き記入をお願いします。
・急な発熱や嘔吐、ケガなどで保育園から保護者の方にお電話をさせていただくことがあります。連絡がスムーズに取れるよう連絡先を必ず正確にお伝えください。
・感染防止予防のため、嘔吐物の付着した衣類は、ビニール袋に密封してそのままお返しします。申し訳ありませんがお家での対処をお願いします。
・保育園でお薬をお預かりするには、医師の指示書が必要です。
・気管支拡張目的の小さな張り薬は、剥がれて落ちると他の子が口の中に入れてしまう危険があります。貼ってこられた日は必ず職員にお知らせください。
・送迎の保護者の方が体調不良のときは、園玄関での対応とさせていただきます。職員にお声かけください。
・保育園での怪我はお迎えのときに担任を通してお伝えします。怪我は水道水で綺麗に洗って必要時にはガーゼや傷テープで対応します。お家でも必ずその後の様子を見てあげてください。
・発熱が認められた場合、解熱後２４時間はお家での様子を見ていただき、登園を控えていただくようお願いします。
・予防接種や市の乳幼児健診を受けられたときは園にお伝えください。
・感染症と診断された場合は直ちに園に連絡してください。その場合の登園の基準や医師の意見書などの詳細は「入園のしおり」の９ページをご覧ください。

《熱中症にお気をつけください》
　５月は過ごしやすいようで、実は熱中症に注意が必要な時期。まだ、体が暑さに慣れておらず、熱中症になりやすいのです。さらに、子どもは身長が低く地面と距離が近いため、大人よりも高温の環境で過ごしています。体調の変化に周りの大人が気を配ることが大切です。
●こんな様子はありませんか？
　・顔が赤くほてっている　・ひどく汗をかいている
●防ぐには
　・水分補給をしっかり　・こまめに休憩をとる
　・暑さに応じて脱ぎ着できる服装を
　・野外では帽子をかぶる
●ベビーカーも注意が必要です
　地面に近い位置にいるので、体感温度は大人より2～3℃高いと言われています。